

TA-ことだまし

山田正彦 ヤマダ マサヒコ

の 夜

宮沢賢治

Miyazawa Kenji

(1896-1933)

- 一、午後の授業
- 二、活版所
- 三、家
- 四、ケンタウル祭の夜
- 五、天気輪の柱
- 六、銀河ステーション
- 七、北十字とプリオシン海岸
- 八、鳥を捕る人
- 九、ジョバンニの切符

鉄銀 道河

七、北十字と
プリオシン海岸
二人は一度にはねあがっ
てドアを飛び出して改札
口へかけて行きました。

ところが改札口には、明るい紫が
かった電灯が、一つ点いているば
かり、誰も居ませんでした。

そこら中を見ても、駅長や赤帽らしい人の、影も
なかったのです。二人は、停車場の前の、水晶細

七、北十字と
プリオシン海岸
二人は一度にはねあがっ
てドアを飛び出して改札
口へかけて行きました。
ところが改札口には、明るい紫が
かった電灯が、一つ点いているば
かり、誰も居ませんでした。
そこら中を見ても、駅長や赤帽らしい人の、影も
なかったのです。二人は、停車場の前の、水晶細